

2027 年度

学 生 募 集 要 項

農林海洋科学部 農林資源科学科

フィールド科学コース

農芸化学コース

(総合型選抜Ⅰ)

〔大学入学共通テストを課さない選抜〕

2026 年 8 月 7 日改訂版 (変更箇所は赤字表記)

P.5 出願方法を変更しました。



高 知 大 学

出願方法はインターネット出願のみです。

出願手続は「インターネットによる入力」、「検定料の支払い」、「必要書類の郵送」を行っていただく必要がありますので、ご注意ください。

目 次

○ 2027 年度高知大学農林海洋科学部	
農林資源科学科フィールド科学コース・農芸化学コース総合型選抜Ⅰ日程の概要	1
1 総合型選抜Ⅰの目的	1
2 「アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）」及び「入学者選抜方法と評価する能力」	1
3 募集人員	3
4 出願資格及び要件	3
5 出願手続等	
(1) 出願方法	5
(2) 出願期間	6
(3) 入学検定料	6
(4) 出願に関する留意事項	6
(5) 郵送が必要な書類等	6
(6) 受験票の印刷	7
(7) 障害等のある者の出願	7
6 選抜方法等	
フィールド科学コース	
(1) 第1次選抜（出願書類による選抜）	9
(2) 第2次選抜	9
農芸化学コース	
(1) 第1次選抜（出願書類による選抜）	10
(2) 第2次選抜	10
7 合格判定の基準	
フィールド科学コース	
(1) 第1次選抜（出願書類による選抜）	10
(2) 第2次選抜	10
農芸化学コース	
(1) 第1次選抜（出願書類による選抜）	10
(2) 第2次選抜	11
8 受験上の注意事項	
(1) 試験場への集合等	11
(2) 携行品	11
(3) 受験票	11
(4) 遅刻者	11
(5) その他	11
9 合格者発表と選抜結果の通知	12
10 入学手続	
(1) 入学手続期間	12
(2) 入学手続書類の送付先	12
(3) 入学手続書類	12
(4) 入学手続時等に要する経費	12
(5) 注意事項	13
11 入学前指導の予告	13
12 不合格者の国公立大学への出願	13
13 個人情報の取扱い	13
試験場案内	14
各キャンパス案内図	15
入試情報・農林海洋科学部のHP	裏表紙

○2027 年度高知大学農林海洋科学部農林資源科学科フィールド科学コース・ 農芸化学コース総合型選抜 I 日程の概要

- | | |
|----------------|---|
| ① 出願期間 | 9 月 1 日(火)～9 月 4 日(金) 17 時まで(必着)
(事前入力可能期間:8 月 18 日(火)～) |
| ② 第 1 次選抜 | (出願書類による選抜) |
| ③ 第 1 次選抜合格者発表 | 9 月 28 日(月) |
| ④ 第 2 次選抜 | 10 月 10 日(土) |
| ⑤ 最終合格者発表 | 11 月 1 日(日) |
| ⑥ 入学手続期間 | 11 月 2 日(月)～11 月 6 日(金) |

1 総合型選抜 I の目的

農林海洋科学部農林資源科学科フィールド科学コース及び農芸化学コースの総合型選抜 I は、従来の選抜方式では見出せなかった資質を様々な観点から総合的に評価し、当コースの教育理念、教育内容、教育方法にマッチする学生に入学してもらうことを主眼とした入試です。

なお、合格者(入学手続者)に対しては高校から大学への接続を円滑に行うことをねらいとして、入学前指導を実施します。

2 「アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)」及び「入学者選抜方法と評価する能力」

●フィールド科学コース

農林資源科学科フィールド科学コースでは、「農林業や環境保全を対象としたフィールド科学に関連する専門的知識、技術及び研究能力を有し、地域の課題を積極的に解決できる人材」を養成します。

注) 「選抜方法と評価する能力の対応表」にある◎、○は、当該能力の重要度又はそれを評価する比重・目安を示します(◎は必須・最重点項目、○は必要・重点項目)。

なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係ありません。

知識・技能

1. 専門的知識の修得に必要となる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を客観的にとらえることができる。
2. 得られた知識及びデータに基づいて科学的・合理的思考ができる。
3. 正しい日本語、英語や数式を使って、自らの思考を適切に表現することができる。

主体性・多様性・協働性 (※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

1. さまざまな人と意見交換ができる。
2. 主体的に学ぶことができる。
3. チームの一員として積極的に活動することができる。

関心・意欲

1. 常識ある社会人として社会に貢献する熱意がある。
2. 地域の課題を率先的に学び、解決に導く意欲がある。
3. 専門分野の修得について強い関心と意欲を持っている。

選抜方法と評価する能力の対応表			知能・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選抜方法	第1次選抜	志願理由書及び調査書	○	○	○	◎
	第2次選抜	模擬授業及び小論文	○	◎	○	○
		口頭試問を含む面接	○	◎	○	◎

●農芸化学コース

農林資源科学科農芸化学コースでは、「化学的視点から生物生産を幅広く探求でき、その成果を地域社会への貢献に結びつけられる人材」を養成します。

注) 「選抜方法と評価する能力の対応表」にある◎、○は、当該能力の重要度又はそれを評価する比重・目安を示します(◎は必須・最重点項目、○は必要・重点項目)。

なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係ありません。

知識・技能

1. 農芸化学分野、DXに関連する専門的知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 生命現象や食料生産の場を取り巻く生態系を化学的に観察し考察できる。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身についている。
3. 物事を客観的にとらえることができる。
4. 得られた知識やデータに基づいて科学的・論理的に判断することができる。

主体性・多様性・協働性 (※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

1. 主体的かつ真摯に学ぶことができる。
2. さまざまな分野に興味を持つ多様な人々と、理科、特に化学や生物に関する意見交換ができる。
3. チームの一員として主体的・積極的に活動することができる。
4. 豊かな感性、高い倫理観、協調性を備えている。

関心・意欲

1. 生命現象を遺伝子やタンパク質、生理的な機能を持つ化合物など、目に見えない分子レベルで解明し、我々の生活に役立つ技術開発を行う意欲がある。
2. 食料生産の場を取り巻く生態系に興味を持ち、土壌・動物・植物・微生物が果たす役割について理解し、生活環境の改善に役立てる意欲がある。
3. 健康増進作用など食品が持つ多様な機能について学ぶ意欲がある。
4. 生命現象、生物が生産する物質、食と健康、多様な生態系などを化学の視点から理解し、それらを利用して地域社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。
5. データサイエンスに関する専門的な知識を修得し、地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。
6. 理科、特に化学や生物に関連する学問や研究に強い関心を持っている。

選抜方法と評価する能力の対応表			知能・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
選 抜 方 法	第1次選抜	志願理由書及び調査書	○	○	○	◎
	第2次選抜	小論文	○	◎	○	○
		面接	○	◎	○	◎

3 募集人員

フィールド科学コース 15名(一般枠10名・高知県枠5名)

農芸化学コース 5名(地域志向枠5名)

(注) 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。また、総合型選抜Ⅰの入学手続者が募集人員に満たない場合は、本選抜以降実施される入学者選抜試験で欠員分を補充します。

4 出願資格及び要件

●フィールド科学コース

以下の 1 の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、2 の(1)～(3)のいずれか若しくは複数に該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

高知県枠(注)の出願者については、加えて 3 の(1)～(2)のいずれかに該当する者

- 1 (1)高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は 2027 年 3 月卒業見込みの者
- (2)通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は 2027 年 3 月修了見込みの者
- (3)学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条(第 6 号及び第 7 号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
上記の(3)に該当する者は、次のとおりです。
 - ①外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)で、2027 年 3 月 31 日現在満 18 歳以上の者
- 2 (1) 農林業や環境保全を対象とするフィールド科学の修得に必要な、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する人

(2) 物事を客観的にとらえることができ、得られた知識及びデータに基づいて科学的・合理的思考ができる人

(3) 社会に貢献する熱意があり、地域の課題を率先的に学んで解決に導く意欲がある人

3 (1) 高知県内に所在する、上記1の(1)～(3)に該当する教育機関を卒業(修了)した者又は 2027 年 3 月に卒業(修了)見込みの者(県外在住者を含む)

(2) 高知県在住であって、県外に所在する上記1の(1)～(3)に該当する教育機関を卒業(修了)した者又は 2027 年 3 月に卒業(修了)見込みの者

なお、上記 3 の(1)～(2)に該当する者であっても、高知県枠でなく一般枠で出願することも可能です。

(注) 「高知県枠」は入学後に本学部が開設する「次世代農業教育プログラム」の「次世代農業科学コース」を履修します。

次世代農業教育プログラム (Education Program for Smart Agriculture : EPSA)

本プログラムは、共通教育科目及び専門科目から選定した科目群の履修により社会的関心の非常に高いスマート農業の生産から加工流通までを学ぶ次世代農業科学コースと、さらにデータ駆動型農業の理解・実践に必要な知識を高度に学ぶ AI・プログラミング実践コースから構成されています。両コースともに、3 年次には修了し、修了証が授与されることによりコース修了者として就職活動することができます。

カリキュラムでは、プログラムを段階的に履修できるように複数の科目群(プログラム入門・実習科目群、プログラム基盤科目群、4つの専門科目群、AI・プログラミング科目群)を配置しており、修得単位は全科目とも卒業要件単位に含まれます。

次世代農業科学コースでは基礎的知識の修得を目的として、1 年次に入門・実習科目群(共通教育科目)とプログラム基盤科目群の「スマート農業 I」を履修します。2 年次以降は、プログラム基盤科目群、スマート農業の理解に必要な専門科目群を順次履修し、総括として「IoP 総論」によりスマート農業の全体像を俯瞰的に理解します。

●農芸化学コース

以下の 1 の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、2 の(1)～(3)のいずれか若しくは複数に該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

1 (1)高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は 2027 年 3 月卒業見込みの者

(2)通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は 2027 年 3 月修了見込みの者

(3)学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条(第 6 号及び第 7 号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

上記の(3)に該当する者は、次のとおりです。

①外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

③専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

④文部科学大臣の指定した者

⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)で、2027 年 3 月 31 日現在満 18 歳以上の者

- 2 (1) 農芸化学分野、DX に関連する専門的知識の修得するために必要となる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する人
- (2) 物事を客観的にとらえることができ、得られた知識及びデータに基づいて科学的・合理的思考ができる人
- (3) 社会に貢献する熱意があり、地域の課題を率先的に学んで解決に導く意欲がある人

「地域志向枠」について

「地域志向枠」は入学後に、地域への理解、地域の課題とその解決に関する講義・演習科目である地方創生推進士（農学版）育成科目及び指定の準正課活動を履修します。

指定単位を修得した者は、地域社会への理解を深め課題解決に取り組んだ証として、地方創生推進士の称号を取得することができます。「地域に対する理解と愛情を有する自律的で『協働』能力を持った人材」として大学が認定しますので、高知県内での就職（企業、公務員、NPO 等はありません）のみならず、高知県外での活動においても、貴重なアピールポイントとして活かすことができます。

5 出願手続等

(1) 出願方法

~~四国の国立5大学(徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学)~~が共同で開設するインターネット出願サイト(以下、「インターネット出願」という)を使用し、出願を受け付けます。

インターネット出願で必要事項を入力したうえで、入学検定料の支払い、調査書等の必要書類を郵送する必要があります。

郵便事情を十分考慮のうえ、調査書等の郵送が必要な書類が受付期間内に本学へ到着するように手続をしてください。

☆『インターネット出願』の詳細については、高知大学HP内の「受験生サイト」に順次掲載します。(<https://nyusi.kochi-u.ac.jp/nyushi/net-apply>)

インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問合せは、~~四国国立5大学~~インターネット出願専用コールセンターをご利用ください。

- 受付期間：2026 年 8 月 18 日（火）～9 月 4 日（金）
- 受付時間：午前 9 時から午後 5 時まで（土日祝除く）
- 電話番号：075-341-8620

(2) 出願期間 ※出願に必要な書類の受付は郵送のみです。(持参では受け付けません。)

出願情報の登録期間	2026 年 8 月 18 日(火) ～ 9 月 4 日(金) 13 時まで
入学検定料の支払期間	2026 年 9 月 1 日(火) ～ 9 月 4 日(金) 13 時まで
郵送が必要な書類の受付期間	2026 年 9 月 1 日(火) ～ 9 月 4 日(金)17 時まで (必着)
【注意！】 インターネット出願において、出願情報の登録及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了とはなりません。 郵便事情を十分考慮のうえ、調査書等の郵送が必要な書類（下記（５）参照）が受付期間内に本学へ到着するように「特定記録・速達郵便」で郵送してください。	

(3) 入学検定料 17,000 円

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy（Pay-easy が利用可能な金融機関 ATM 及びインターネットバンキング）を利用できます。

(注)納入した入学検定料は、出願受付後においてはいかなる理由があっても返還しません。

大規模災害により被災し、入学検定料免除を希望される方は、必ず出願期間より前に学務部入試課（088-844-8153）まで連絡し、状況を伝えてください。その際に、手続方法をお伝えします。

◀ 入学検定料免除に関する詳細はこちら → <https://www.kochi-u.ac.jp/shinsai/> ▶

(4) 出願に関する留意事項

- ① この総合型選抜Ⅰに出願した者は、不合格とならない限り、本学の他学部総合型選抜Ⅰに出願できません。
- ② 出願書類のうち、一つでも不備がある場合には出願を受け付けません。
- ③ 出願書類のうち、日本語以外で作成されている場合は、日本語訳を添付してください。
- ④ 出願受理後の提出書類の内容変更は認めません。ただし、連絡先の変更は速やかに本学まで申し出てください。また、いったん受理した書類等は返還しません。
- ⑤ 教育職員免許状の取得について

いわゆる「こども性暴力防止法」が 2026 年 12 月 25 日に施行されることに伴い、教育実習等を履修する際には特定性犯罪前科の有無の確認が求められることがあります。

特定性犯罪前科がある場合、教育実習等を履修することができず、教育職員免許状を取得できません。

(5) 郵送が必要な書類等

宛名票（入学検定料支払手続完了後に出願サイトからダウンロードできます。）を貼った角形 2 号封筒に以下の書類等を入れて送付してください。

書 類 等	摘 要
入学願書	入学検定料支払手続完了後に出願サイトからダウンロードできます。A4 サイズで印刷してください。 印刷できない場合は、A4 の白紙にその旨記入し、入学願書の替わりとしてください。

次ページに続く

志願理由書 (農芸化学コース は必要に応じて 増ページ可)	本学HPの受験生サイト>大学(学部)入試情報>学生募集要項等よりダウンロードし、A4 サイズで印刷後、記入してください。 印刷できない場合は、A4 の白紙に志願理由書の内容をすべて記入してください。 《 https://nyusi.kochi-u.ac.jp/nyushi/admissions 》
調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が出願以前 2 か月以内に作成し厳封したものを提出してください。 なお、2 学期制の在学者で、出願時において 3 年次前期の成績が記入できない者については、その旨と現在履修中の科目を備考欄に記入してください。 また、高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を、専修学校高等課程の修了者等は、成績証明書等を提出してください。 注) 出身高等学校において指導要録が保存年限を超え、調査書(成績証明書を含む)が発行できない場合には、その旨を記した証明書及び卒業証明書の提出をもって、これに代えることができます。
その他	志願理由書の内容を裏付ける資料を添付しても構いません。

(6) 受験票の印刷

インターネット出願サイトにログインして受験票をダウンロードし、A4 用紙に印刷してください。

ダウンロード期間などの詳細は、本学受験生サイト内の「2027 年度入試インターネット出願ガイド」に掲載します。

(<https://nyusi.kochi-u.ac.jp/nyushi/net-apply>)

(7) 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。

なお、相談内容によっては、対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学では、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてご相談いただくことを推奨しています。

① 事前相談の時期

2026 年 7 月 24 日 (金) まで

※ 相談期間は、出願期間前になっています。出願を検討中の方は、必ずこの期日までに申請してください。

※ 試験日直前のケガ等で上記期限以降に受験上の配慮事由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には期限以降でもご相談ください。

② 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の 1) ～5) に従って進めてください。

※ 日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験に

おける配慮の必要上、必ず事前相談してください。

1) 電話もしくはメールによる相談

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については「③の 1)」の連絡先で、修学上の支援については「③の 2)」に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。

2) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類について

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、1) による相談のうえ、本学で対応可能な措置や申請にあたり、以下の書類を準備してください。

- ・本学所定の「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」
- ・医師の診断書（可能な限り発行後3か月以内のもの）
- ・身体障害者手帳の写し（取得者のみ）

上記の必要書類一式を「① 事前相談の時期」までのできるだけ早い時期までに取り揃え、「③の 1)」の連絡先まで提出してください。

※ 本学所定の様式は、高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.ac.jp/nyushi/hairyo>)より、ダウンロード及び印刷をしてご使用ください。

（重複した障害や様式に明確にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。）

診断書は、原則として原本をご提出ください。ただし、原本の提出が難しい場合はご相談ください。

提出書類一式は、ご自身にてコピーを取ることをお勧めします。

3) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、必ずしも希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

4) 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等と直接面談を行います。

5) その他

「相談の期限」（① 事前相談の時期 参照）以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも「③の 1)」の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、「③の 2)」に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

③ 連絡先

1) 高知大学学務部入試課

〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号
TEL 088-844-8153 FAX 088-844-8147

2) インクルージョン支援推進室に関する情報ならびに本学の障害者支援について

高知大学学び創造センター 学生支援部門インクルージョン支援推進室

〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号

TEL 088-888-8037

E-mail shugakushien@kochi-u.ac.jp

URL: https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakuseishien/preuniversity_students/resources.html

（参考）

※ 受験上の配慮の例

- ・自家用車での入構、駐車場の使用
- ・別室受験
- ・試験室をトイレ又は障害者用トイレの近くに設定
- ・座席を最前列、最後列、出入り口付近に設定

- ・ 介助者の試験室付近までの同伴、介助者控室の準備
- ・ 試験時間の延長
- ・ 車椅子、松葉杖の使用
- ・ 車椅子用機の準備
- ・ 補聴器の使用
- ・ 注意事項等の文書による伝達
- ・ 拡大鏡の使用
- ・ 問題冊子、解答用紙の拡大

※ 修学上の支援の例（全ての支援を確約するものではありません）

（これまでに行った支援の例）

- ・ 欠席時の代替課題
- ・ 授業内支援（IC レコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可）
- ・ 教室環境（換気、教室変更）
- ・ 移動支援（別移動手段）
- ・ 試験の別室受験・支援機器利用許可
- ・ スケジュール管理サポート
- ・ 段差にスロープ設置
- ・ 教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

（想定される支援の例）

- ・ 書類提出における介助者代筆許可
- ・ 聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・ 視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・ リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・ 教育実習、病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・ 授業、講習、行事等での休憩の許可、休憩時間の延長許可

6 選抜方法等

●フィールド科学コース

入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、以下の第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜(出願書類による選抜)

当コースで学ぶ関心・意欲・適性に重点を置いて、志願理由書及び調査書を総合的に評価し、募集人員の2倍程度を目安として、第1次選抜合格者を決定します。ただし、選考結果により、目安より多くの第1次選抜合格者を決定する場合があります。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、当コースの教員による模擬授業（講義、実験、実習を含む）を行い、その理解力を確認するための小論文と口頭試問を含む面接を実施して、当コースで学ぶ関心・意欲・態度、理科の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」で対応可能な基礎知識に重点をおいて、思考・判断・技能・表現を総合的に判断し、第1次選抜の成績を加えて、最終合格者を決定します。

調査書、志願理由書は口頭試問を含む面接の資料とします。また、総合判定に加味することがあります。

実施日	集合時間	試験等	時 間	試験場
2026 年 10 月 10 日(土)	9:00	模擬授業及び 小論文	9:30～12:30	高知大学 物部キャンパス 南国市物部乙 200
	13:45	口頭試問を含む 面接	14:00～18:00	

試験場の下見は、10月9日(金)13時から可能ですが、建物内に入ることはできません。

●農芸化学コース

入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、以下の第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜(出願書類による選抜)

当コースで学ぶ関心・意欲・適性に重点を置いて、志願理由書及び調査書を総合的に評価し、募集人員の2倍程度を第1次選抜合格者として決定します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、「食」、「農」、「地方」をキーワードとして論理的な思考ができ、かつ適切に表現できるかを判断する小論文と、当コースで学ぶ関心・意欲・態度を判断する面接を実施し、第1次選抜の成績を加えて、最終合格者を決定します。

調査書、志願理由書は面接の資料とします。また、総合判定に加味することがあります。

実施日	集合時間	試験等	時 間	試験場
2026 年 10 月 10 日(土)	10:20	小論文	10:50～12:30	高知大学 物部キャンパス 南国市物部乙 200
	13:45	面接	14:00～18:00	

試験場の下見は、10月9日(金)13時から可能ですが、建物内に入ることはできません。

7 合格判定の基準

●フィールド科学コース

合格判定は、以下の方法・基準で行います。

(1) 第1次選抜(出願書類による選抜)

志願理由書及び調査書を総合的に評価(100点)し、募集人員の2倍程度を目安として、選抜します。志願理由書は、①当コースのアドミッション・ポリシーや教育方針との適合性、②当コースのカリキュラムへの適合性、③志願理由書に表されている熱意の強さと説得力、の3点で当コースの教育に関する適合性について総合的に評価します。また、調査書の記述事項も参考にします。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の成績(100点)に加えて、模擬授業及び小論文(100点)、口頭試問(物理、化学、生物から1つを選択)を含む面接(100点)を評価し、総合して最終合格者を選抜します。口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、当コースで学ぶ関心・意欲・態度、理科の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」で対応可能な基礎知識に重点をおいて、思考・知識・判断・技能・表現を総合的に判断し、評価します。

調査書、志願理由書は口頭試問を含む面接の資料とします。また、総合判定に加味することがあります。

●農芸化学コース

合格判定は、以下の方法・基準で行います。

(1) 第1次選抜(出願書類による選抜)

志願理由書及び調査書を総合的に評価(100点)し、募集人員の2倍程度を選抜します。志願理由書は、①当コースのアドミッション・ポリシーや教育方針との適合性、②当コースのカリキュラムへの適合性、③志願理由書に表されている熱意の強さと説得力、の3点で当コースの教育に関する適合性について総合的に評価します。また、調査書の記述事項も参考にします。

(2) 第 2 次選抜

第 1 次選抜の成績(100 点)に加えて、「食」、「農」、「地方」をキーワードとして論理的な思考ができ、かつ適切に表現できるかを判断する小論文(100 点)、当コースで学ぶ関心・意欲・態度を判断する面接(100 点)を評価し、総合して最終合格者を選抜します。面接は、個人面接の方法で行います。

調査書、志願理由書は面接の資料とします。また、総合判定に加味することがあります。

8 受験上の注意事項

(1) 試験場への集合等

- ① 受験者は掲示により集合場所を必ず確認し、指定の時刻までに入室してください。
- ② 追試験は実施しません。天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。

(2) 携行品

携行品については、受験票の記載をご確認ください。なお、受験票はインターネット出願サイトにログインしてダウンロードし、A4 用紙に印刷してください。

(3) 受験票

- ① 試験場の建物に入るときは、受験票を提示できるように、あらかじめ準備してください。
- ② 受験票は、着席後、座席票の手前に置いてください。
- ③ 試験当日に受験票を忘れた者は、受験票再交付場所(当日の掲示に注意)で所定の手続きを行い、受験してください。

(4) 遅刻者

試験開始後 30 分を超えたときは、受験することができません。

また、面接は定められた集合時刻に遅れると受験することができません。

(5) その他

- ① 第 2 次選抜において、試験等を全て受験しないと最終合格者となりません。
- ② 試験が終了するまでは退室できません。
- ③ 試験中、発病等で一時休養を希望するとき、又はトイレ等で席を立ちたいときは、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。なお、これらの場合でも試験時間の延長はありません。
- ④ 許可された物品以外のものを机に出している場合、若しくは身につけることのできないものを身につけている場合は不正行為として扱う場合があります。
- ⑤ 監督者の指示に従わないとき又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格とします。
不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。
- ⑥ 物部キャンパス(農林海洋科学部)は自動車の構内乗り入れは可能ですが、係員の指示に従ってください。

9 合格者発表と選抜結果の通知

- (1) 合格者の発表は、本学ホームページの「受験生サイト」に受験番号を掲載します。

第 1 次選抜合格者発表 2026 年 9 月 28 日(月) 10 時(予定)

最終合格者発表 2026 年 11 月 1 日(日) 10 時(予定)

高知大学受験生サイト <https://nyusi.kochi-u.ac.jp/>

- (2) 合格者には合格通知書を特定封筒郵便(レターパックライト)で送付します。
なお、最終合格者に対しては、入学手続関係書類を併せて送付します。
- (3) ホームページで合格者発表を行います。情報提供サービスの一環として行うものです。必ず合格通知書をもって確認してください。
- (4) 電話等による問合せには一切応じません。
- (5) 試験場周辺等における合格電話・電報等については、本学は一切関与していません。

10 入学手続

入学手続は、次のとおりです。

なお、詳細については、合格者に別途通知します。

(1) 入学手続期間

2026 年 11 月 2 日(月)から 11 月 6 日(金)17 時まで(必着)

※郵送のみ(持参では受け付けません。)

郵送する際に、入学手続期間最終日の 17 時まで必着することを確認し、「特定記録・速達郵便」で送付してください。(入学手続期間後に到着した場合は受理できません。)

入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(2) 入学手続書類の送付先

高知大学学務部入試課(〒780-8520 高知市曙町二丁目 5 番 1 号)

(3) 入学手続書類

入学手続書類は、合格通知書とともに送付しますが、それ以外に用意するものは、次のとおりです。

- ① 卒業(修了)証明書 1 通【卒業(修了)後速やかに提出、2027 年 3 月 15 日(月)必着】
- ② 写真 2 枚(4cm×3cm・私服で撮影したカラー写真)

(4) 入学手続時等に要する経費

入学料 282,000 円

○ 注意事項

- 1) 入学料は入学手続時に納付してください。

なお、授業料は、第 1 学期分は 5 月中、第 2 学期分は 11 月中に本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。(1 学期分 267,900 円(年額 535,800 円))

- 2) **入学料の減免(留学生を除く)又は徴収猶予**を希望する者は、合格者に送付する入学者の手引に従って手続を行ってください。

授業料についても減免制度及び徴収猶予制度があります。

当該制度の申請者は、本学が指示するまでは入学料・授業料を納付しないでください。

日本学生支援機構給付奨学金に申請予定の者又は採用者で入学料納付後に入学料及び授業料減免の手続を行う者は、本学が指示する手続期間内に申請を行ってください。

(問合せ先: 高知大学学務部学生支援課学生生活支援係 (TEL 088-844-8146))

- 3) 納入した入学料は、返還しません。ただし、次に該当する場合は当該入学料相当額もしくは免除相当額を返還します。

- ・入学料を納付した者が、入学手続を完了しなかった場合
- ・入学料を納付した者が、納付後申請した減免制度により全額もしくは一部免除となった場合

- 4) 入学料免除及び徴収猶予の申請者が、本学の入学手続を完了した後に入学を辞退する場合は、ただちに入学料を納付しなければなりません。

- 5) 入学料及び授業料について改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

(5) 注意事項

- ① 本学総合型選抜 I 合格者は、本学及び他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。
ただし、特別の事情により、2027 年 2 月 17 日 (水) までに入学辞退届が提出され、許可された者は除きます。
- ② 手続期間内に入学手続を完了しない者は、辞退者として取り扱い、入学を許可しません。
なお、この場合の辞退者は、本学及び他の国公立大学を受験しても入学許可は得られません。
- ③ 提出書類の記載内容に虚偽の記載が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。また、入学後に判明した場合は、入学を取り消すことがあります。

11 入学前指導の予告

総合型選抜 I の入学手続者に対し、入学に備えた指導を行います。入学後の学修を円滑に始められるようになることを目的としています。詳細については、合格通知書送付時または入学手続き後に連絡します。

なお、入学前指導に関する連絡等に出願時に登録いただいた、メールアドレスを使用させていただく場合があります。御了承ください。

12 不合格者の国公立大学への出願

不合格となった者は、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜等に出願することができます。出願に際しては、出願する大学の指示に従ってください。

13 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学者選抜・修学等に係る調査・研究等、入学前教育及び修学に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、又は提供することはありません。

ただし、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

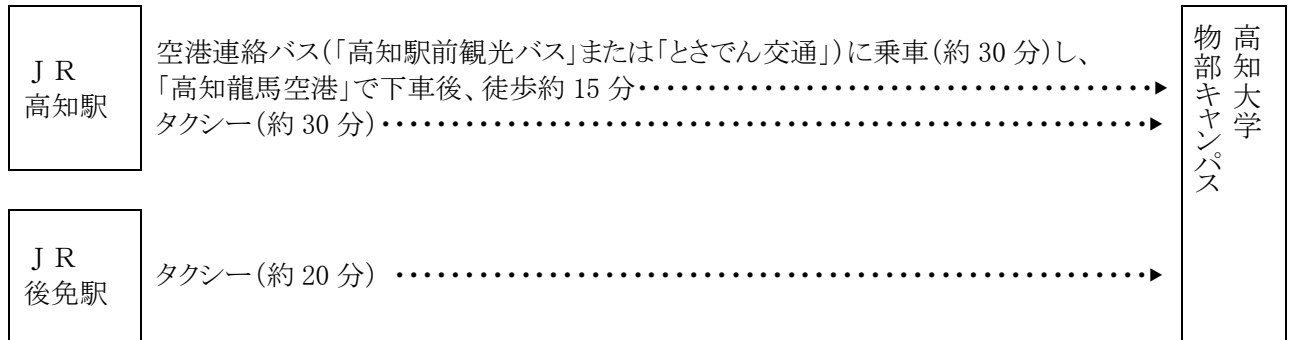
また合格者に限り、入学後の修学に係る学生サービス及び卒業後のコミュニティ醸成のために、合格者本人の同意を得たうえで、出願時に入力された住所情報を農林海洋科学部同窓会・後援会に提供することをご了承願います。

試験場案内

試験場：高知大学物部キャンパス(南国市物部乙200)

[交通アクセス]

① J Rで来られる方へ

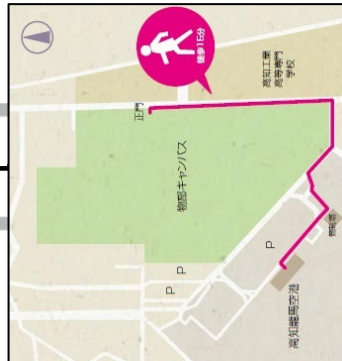
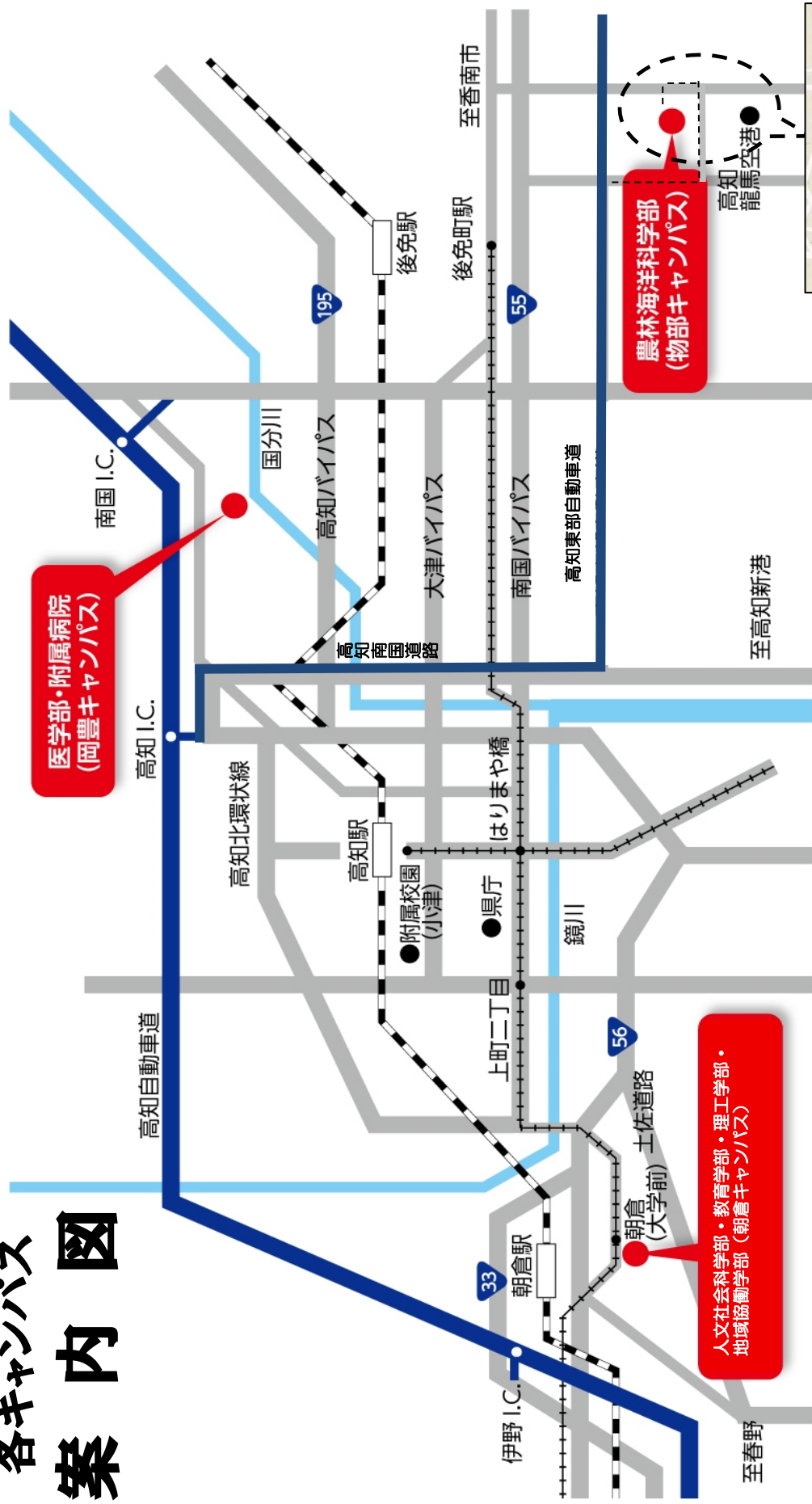


② 航空機で来られる方へ



※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

各キャンパス 案内図



(拡大図)

入 試 情 報

入試情報 高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.ac.jp/>)にアクセスしてください。

学部・学科等の案内は下記でもご覧いただけます。
・「マナビジョン」 (<https://manabi.benesse.ne.jp/>)

◎ 入学試験に関する問い合わせ先

入学試験に関することについては、月曜日～金曜日（祝日等を除く）の 8 時 30 分～17 時までの間に次のところに問い合わせてください。

高知大学学務部入試課 TEL 0 8 8 - 8 4 4 - 8 1 5 3
 FAX 0 8 8 - 8 4 4 - 8 1 4 7

農林海洋科学部のHP

《 <https://www.kochi-u.ac.jp/agrimar/> 》

高知大学学務部入試課
〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号
TEL 0 8 8 - 8 4 4 - 8 1 5 3
FAX 0 8 8 - 8 4 4 - 8 1 4 7